

《 都市計画部 令和2年度予算見積方針 》

部内マネジメント責任者

部長 辻川 明宏

理事 東 隆司

予算見積にあたっての基本的な考え方および重点事項

【施策全体の方向性、基本的な考え方】

都市計画部は、人口減少社会、超高齢社会の到来を見据えて、安心して暮らせる居住環境や充実した都市機能を確保し、市域全体が魅力と活力にあふれた均衡あるまちづくりの実現を目指します。

- ◆交通ネットワークとの連携を念頭に置きながら、居住や都市機能の市街地への誘導や、郊外地域における拠点形成や産業支援に取り組み、将来にわたって持続可能な「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」のまちづくりを推進します。
- ◆良好な景観の保全・活用、創出につながる、ふるさと草津の心を育む景観づくりに取り組みます。
- ◆「ひとが行き交い ひとが集い にぎわいと交流が広がる健幸なまち」を目指して、中心市街地の活性化を推進し、人々が健幸で住みやすく魅力を感じるような都市への再生に取り組みます。
- ◆住まいと住生活の安心や魅力を守り、高めるため、良質な住宅資産の形成と活用を図るとともに、良好な市街地形成を適切に誘導するため、空き家等対策に取り組みます。
- ◆災害に強いまちづくりを目指し、旧耐震構造の住宅の耐震化に取り組みむとともに、災害発生時の避難経路の確保ができるように、すまい・安心支援事業に取り組みます。
- ◆良好な環境の確保と調和のとれた土地利用および秩序ある都市の形成を図るため、開発事業への適切な指導を行います。
- ◆市民生活に必要な交通の確保や交通負荷の軽減、集約型都市構造の実現を目指し、公共交通の充実や交通ネットワークの向上、自転車施策等に取り組みます。

【重点事項】

- ◆社会情勢の動向や都市基盤整備の現状および今後の見通し、および「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」の考え方を踏まえ、本市の将来像や市全体および各地域のまちづくりの方針を定めるため、次期都市計画マスタープランを策定します。
- ◆人口減少・少子高齢化、生活利便施設や公共交通の不足等が深刻化が先行してきている市街化調整区域に重点を置き、草津市版地域再生計画を推進します。
- ◆中心市街地活性化協議会等の各関係機関と連携を図りながら、引き続き、中心市街地の活性化に取り組みます。
- ◆南草津駅に近接した市街地にふさわしい土地利用を実現し、健全かつ計画的な市街地の形成と地域の発展を目的として、南草津プリムタウン土地区画整理事業を推進します。
- ◆将来を見据えた持続可能な公共交通網の整備に向け、バス交通空白地における移手段の確保や、駅周辺の交通渋滞対策に取り組みます。
- ◆良好な環境の確保と調和のとれた土地利用および秩序ある都市の形成を図るため、開発事業への適切な指導を行います。
- ◆大阪府北部地震によるブロック塀の倒壊被害を鑑み、引き続きブロック塀等改修促進補助事業に取り組みます。
- ◆空き家の発生抑制の促進、空き家の適正管理の促進を図ります。
- ◆空き家の利活用のため、空き家の流通促進の向上に向け、空き家情報バンクの利用促進を図ります。

【健幸都市づくりの推進に向けた部内の考え方・主な事業】

- ◆立地適正化計画、草津市版地域再生計画、地域公共交通網形成計画に基づき「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」のまちづくりに取り組み、出かけたくなるまちづくりを推進します。
- ◆中心市街地活性化基本計画に基づき、まちづくり会社と連携しながら、空き店舗等を活用した新たな店舗誘致事業による出かけたくなるまちづくりの推進や、草津川跡地空間等の公共空間を活用した健幸イベント等の実施による交流機会の充実を図ります。
- ◆空き家情報バンクの利用啓発を推進し、交流機会の創出につなげます。

【見 積】令和2年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		令和2年度予算の特徴
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
都市計画課	69,986	43,246	○引き続き、次期都市計画マスタープランの策定に取り組みます。(都市計画課) ○引き続き、草津市版地域再生計画における、地域別まちづくりプランに基づく取組の推進やプランの作成に向けて、地域とともに検討に取り組みます。(都市計画課) ○東海道沿道の無電柱化にかかる実施設計業務を行います。(都市計画課) ○中心市街地活性化基本計画(第2期)に基づいて、中心市街地活性化協議会などと連携しながら、各エリアの拠点施設を中心とし、周辺に波及できるソフト事業を推進し、中心市街地の活性化に取り組みます。(都市再生課) ○南草津プリムタウン土地区画整理事業を推進するため、引き続き組合に対して支援を行います。(都市再生課) ○公共交通不便地の解消を図り、公共交通の利用を促進するため、デマンドタクシーの導入等により、持続可能な公共交通網の整備に取り組みます。(交通政策課) ○J R南草津駅前ロータリーにおける交通渋滞の解消を図り、公共交通の速達性や定時制を確保することなどを目的に、東西ロータリーの機能分担の整理等を行うことで、公共交通および一般車両の安全で円滑な交通誘導を図ります。(交通政策課) ○災害に強いまちづくりを目指し、旧耐震構造の住宅の耐震化に取り組みむとともに、災害発生時の避難経路の確保ができるように、すまい・安心支援事業に取り組みます。また、草津市空き家等対策計画に基づき、空き家等対策に取り組みます。(建築課)
都市再生課	117,502	82,488	
交通政策課	425,917	171,785	
開発調整課	9,280	4,649	
建築課	65,674	28,904	
合 計	688,359	331,072	

【前年度】令和元年度 当初予算額(一般会計)

所 属	予算額(千円)		
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
都市計画課	48,154	38,493	
都市再生課	1,912,846	21,796	
交通政策課	284,880	104,842	
開発調整課	7,059	2,213	
建築課	91,290	28,549	
合 計	2,344,229	195,893	

【増 減】(【見 積】-【前年度】)

所 属	予算額(千円)		予算額の主な増減理由
	歳出総額 (職員費を除く)	一般財源	
都市計画課	21,832	4,753	○(仮称)南草津エリアまちづくり推進ビジョン策定事業による増(都市計画課) ○東海道沿道無電柱化事業による増(都市計画課) ○北中西・栄町地区市街地再開発事業費補助金が完了することによる減。(都市再生課) ○デマンドタクシー運行補助事業による増(交通政策課) ○南草津駅周辺交通対策社会実験委託事業による増(交通政策課) ○人件費の増額要求による増(開発調整課) ○整備中の狭あい道路拡幅が一部進んだことによる減(建築課)
都市再生課	▲ 1,795,344	60,692	
交通政策課	141,037	66,943	
開発調整課	2,221	2,436	
建築課	▲ 25,616	355	
合 計	▲ 1,655,870	135,179	

主要な事業(新規・拡大・重点事業等) (一般会計および特別会計)

事業名	事業費(千円)	一般財源		事業概要
(仮称)南草津エリアまちづくり推進ビジョン策定費	7,012	7,012		南草津エリアを対象として、まちづくり上の課題の解決策やこれを踏まえた施策展開の方針を、第6次総合計画や次期都市マスのとの整合を図りながらまとめるとともに、資源の抽出や活用方法(事業化の可能性検討)等を整理し、「(仮)南草津エリアまちづくり推進ビジョン」を策定します。
南草津プリムタウン土地区画整理事業費補助金	74,100	41,100		南草津駅に近接した市街地としてふさわしい土地利用を実現し、健全かつ計画的な市街地の形成を図るため、南草津プリムタウン土地区画整理組合に対して支援を行い、当該事業を推進します。
中心市街地公共空間賑わい創出委託	6,058	6,058		草津川跡地公園やニワタス広場をはじめとする中心市街地の活性化拠点を活用し、ソフトイベントを実施することでエリア全体の賑わいと活性化を図るとともに、市やまちづくり会社の手法を参考とし、実施主体が市民や民間事業者となるイベントの波及を図ります。
デマンドタクシー運行補助事業	3,551	3,551		デマンドタクシーを運行し、公共交通不便地の解消を図ることで、持続可能な公共交通網の整備に取り組みます。
南草津駅周辺交通対策社会実験委託事業	55,000	27,500		JR南草津駅周辺における交通渋滞の解消を図る社会実験を行うことで、公共交通および一般車両の安全で円滑な交通誘導を図ります。
バス待合施設等環境整備補助事業	2,521	2,521		地域の生活・交通拠点において、バス停留所周辺に自転車駐輪場を整備し、自転車でのバス停へのアクセスを容易にすることで、自転車から路線バス等への乗り換え強化を図ります。
ブロック塀等改修促進補助事業	1,327	409		震災時に、ブロック塀や石積みの塀の倒壊による被害を防止するため、既存のブロック塀等で道路に面するものを撤去する工事、または、フェンスや生垣等の軽量の塀に造り替える工事について補助を行い、地震に強いまちづくりを進める。

枠配分額(当該経費に係る予算見積上限額)に対する見積状況

所 属	一般行政経費(千円)			扶助費(千円)			枠配分額を超過した場合、その理由
	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	A 枠配分額	B 見積額	A-B ▲は枠超過	
都市計画課	16,773	29,147	▲ 12,374			0	○都市計画課 (仮称)南草津エリアまちづくり推進ビジョン策定業務、地域再生推進事業および東海道沿道無電柱化事業による超過。 都市計画システム改修や景観計画ゾーニング図更新等に関する予算を新たに要求したため。 ○交通政策課 南草津駅周辺交通対策社会実験委託事業等に関する予算を新たに要求したため。
都市再生課	16,367	16,367	0			0	
交通政策課	80,924	132,168	▲ 51,244			0	
開発調整課	0	0	0			0	
建築課	5,098	4,915	183			0	
合 計	119,162	182,597	▲ 63,435	0	0	0	

マネジメントの視点による財源配分、事務事業の見直し等の考え方について

重点事業等に位置付けた事業を効果的に実施できるよう、各事業における経費の全般的な見直しを行いました。
--